

自動変角全光線透過率計

TG-150LN型

<補助試料台付>

仕様書

株式会社 村上色彩技術研究所

1. 概 要

本装置は、全光線透過率測定新規格(ISO 13468-1, JIS K 7361)に合致した透過率計で、積分球へ平行度のすぐれた光束を導くことにより、透過物体の全光線透過率を測定できる装置です。

さらに、光源部を試料に対し $-60^{\circ} \sim 60^{\circ}$ 変角可能とし、任意角度斜め入射における全光線透過率が測定できます。

2. 特 長

- ・ダブルビーム方式の採用により、積分球効率を考慮するための補償開口への試料移動は必要ありません。操作性の良い、高精度の測定が行えます。
- ・光源部の自動変角はインテリジェントドライバーの採用により再現性のすぐれた変角測定が可能です。
- ・光学系を縦型としてあるので、大型サンプルでも試料台におくだけで測定可能です。
- ・演算及び制御部には、市販のパーソナルコンピュータを使用し、各種計算、平均計算等の行えるプログラムソフトを用意しており、全自動型で常に安定した測定結果が得られます。

3. 仕 様

①検出部

測定対象: 透過物体

試料形状: A4版サイズ 板状の物 $t=10\text{mm}$ (MAX)

試料台: $530 \times 430\text{mm}$

※ センター $350 \times 350\text{mm}$ にアルミ板(厚さ 4mm)、外周に着脱式補助試料台を使用。

光源: ダイクロミラー付ハロゲンランプ $12\text{V}50\text{W}$ (公称寿命 2000 時間)

受光素子: シリコンフォトセル

総合分光感度: 光源, 受光素子, 色ガラスフィルタとの組合せにより $V(\lambda)$ とD65光に近似。

積分球径: 約 $150\text{mm} \phi$

光束径: 約 $9\text{mm} \phi$

試料開口: 約 $30 \times 15\text{mm}$ (長穴)

入射変角範囲: $\pm 60^{\circ}$ 0.1° ステップデータ読み取り時 測定時間: 約120秒

変角方式: インテリジェントドライバーによる自動変角

角度精度: 0.05° 以内

電源: AC100V $50/60\text{Hz}$

消費電力: 約200W

寸法・重量: 約 $530(\text{w}) \times 580(\text{d}) \times 570(\text{h})\text{mm}$ 約 30Kg

※ 外光の影響防止用暗幕カーテン装備

※ 着脱式試料押さえ・サンプルホルダ付属

②演算表示部

演算及び制御部には、市販のパーソナルコンピュータを使用し、各種計算、平均計算等の行えるプログラムソフトを用意しております。

表示内容: $\pm 60^\circ$ の 0.1° ステップデータおよびグラフ

※ 測定ステップのカスタマイズ可能

